

# 公益社団法人 東京都臨床検査技師会令和5年度第11回理事会議事録

日時：令和6年3月13日（水）19時00分～21時30分

場所：都臨技事務所 オンラインWeb会議システム（Zoomミーティング）

議長：原田

議事録作成：神田

出席：

（東京都臨床検査技師会事務所にて参加）17名

原田、浄土、山方、加藤、飛知和、相馬、平木、近藤、市川、星野、末永、浅野、府川、神田、高橋監事、佐野監事、牧子（役員候補者選出委員会委員）

以下の出席者は、Web会議システム「Zoomミーティング」により参加した。

（自宅より参加）7名

杉岡、米山、中村、三橋、畑田、岩瀬、米谷

（職場から参加）4名

竹澤：勤務先 東京都千代田区神田和泉町1番地 三井記念病院 臨床検査科

堀口：勤務先 東京都港区西新橋3丁目19-18 東京慈恵会医科大学附属病院 輸血細胞治療部

山崎：勤務先 東京都江戸川区船堀4-1-1 タワーホール船堀6階 一般社団法人江戸川区医師会 統括支援室

遠藤監事：勤務先 東京都千代田区神田神保町1-48 税理士法人 MYユニット

計28名

議事の経過の要領およびその結果

定刻

東京都臨床検査技師会会長 原田典明は議長席につき、Web会議システムにより、出席者の音声即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認の後、理事会の開会を宣し、以下の議事に入った。

## 1. 議事録

- ・令和5年度第10回理事会議事録が承認された。
- ・2023年度第12回執行理事会議事録が承認された。

## 2. 報告事項

### 1) 学術部

#### (1) 学術部会

- ・委員会の開催は無かった。第9回の学術部会議事録の確認をして頂きたい。
- ・病理細胞診検査研究班の幹事増員の要望書があがっており、審議依頼がなされた。
- ・生理検査研究班の幹事増員の要望書があがっており、審議依頼がなされた。

#### (2) 編集委員会

- ・会誌2月号は予定通り発刊された。特集は遺伝子染色体検査研究班に執筆して頂いた。シリーズのタスクシフトは入稿が間に合わず1回お休みとなる。抜けたページは、学会関連情報を掲載する。
- ・会誌6月号は病理細胞診検査研究班から本日原稿が届いたのでこれから入稿予定である。タスクシフトは新渡戸文化短期大学の蜂谷先生に依頼し、今月いっぱいでは上がる予定である。
- ・会誌10月号は輸血検査研究班の特集があり今後班長と相談する予定である。タスクシフトは杏林大学の方にまとめて頂き、全3回を行う予定である。
- ・次期委員の退任希望が6研究班から出ており、次回までに新委員をまとめ報告を行う。
- ・次回委員会の開催を25日としているが新人オリエンテーションと重なる可能性があるため再検討する。

#### (3) 精度管理調査委員会

- ・2023年度精度管理調査報告会を2月26日に開催した。参加者は208名であった。
- ・クロールのみ電極別集計が開示されないという問合せがあったが、JAMTQCのマスター登録に不備があることが分かり対応を行った。
- ・オーソ・クリニカル・ダイアグノスティクスのピトロスを使用している施設で、カリウムの評価がCとなった施設が多く、評価幅の見直しもしくは評価対象外に欲しいとメーカーから申し出があった。対応については検討中である。

#### (4) 生涯教育制度実行委員会

- ・2024年2月の生涯教育制度実行委員の報告がなされた。

### 2) 学会運営部

#### (1) 第19回東京都医学検査学会

- ・UDXとの打ち合わせを3月8日（金）に行った。
- ・4階と6階の行き来が難しいため6階を企業展示にする意見があったが、電源の問題や仕切りの問題があり例年通りギャラリーで行った方がよいと考えられた。空いたスペースは実務員と企業の控室にする。

- ・受付は基本的に日臨技システムを使用し、出来たファイルをコンフィットのシステムに移しながら行う。
- ・病理細胞診検査研究班、生理検査研究班、微生物検査研究班に研究班企画を依頼する予定である。
- ・会場費の割引について、しっかりと議事録などに記録を残しておくようにし、割引が受けられるようにする。

#### (2) 学会長推薦委員会

- ・都臨技オリエンテーション後に学会長推薦委員会を開催予定である。

### 3) 支部運営

#### (1) 各支部

東支部：支部幹事の推薦状9名分と青年育成委員会の委員を新たに選出し推薦状をあげたが青年育成委員会の推薦状が異なるため4月理事会に再提出することとなった。青年育成委員会の委員を新たに選出し推薦状をあげた。

西支部：支部幹事の推薦状をあげたが異動による変更も今後ある。

南支部：支部幹事については4月に確定できる見通しである。青年育成委員会の委員で退任者がいるため人選を行う。

北支部：支部幹事について4名継続の意思を確認している。残りの人選については3月中旬に目途を立てたい。

#### (2) 施設連絡者会議

- ・2024年3月1日に開催した施設連絡者会議について、参加者は26名、理事幹事を含め合計36名であった。

#### (4) 都臨技オリエンテーション

・4月23日、24日、25日の3日間の候補日で、山手メディカルセンターに打診している。まだ確約がとれていないため、慶応大学の会場を予備としておさえている。

#### (3) タスク・シフト/シェア講習会

- ・3月は残り17日開催予定である。
- ・4月は、今まで使用してきた国立病院機構研修センターが使用できないため、28日（第一希望）、21日（第二希望）の2日間の内どちらかで学校などを借りて開催できないか検討中である。
- ・5月の開催は12日・26日で開催予定である。
- ・6月以降は国立病院機構研修センターの使用はできないため、会場を探す必要がある。
- ・大規模開催（東京、神奈川、千葉合同300人規模）は7月27日と28日、8月31日と9月1日、2025年1月25日の5回を予定している。会場は幕張メッセとなる。講師の先生については選出中である。各回で実務員は10名ずつ必要となる。

#### (6) 選挙管理委員会

- ・3月4日に事務所で代議員選挙の開票作業を行った。不正務なく無事に終了し、開票録と共に投票用紙を保管した。
- ・今後は結果公示のための準備と当選証明書などの発送作業を進めていく。
- ・選挙における印刷製本費や発送費に多額の費用がかかるため、次回の選挙に向けて電磁投票を検討する。

### 4) 地域保健共催事業部

#### (1) 地域保健共催部

- ・2月22日に第4回フォーラム委員会と第5回地域保健共済部合同会議が開催された。
- ・2月29日に看護フェスタへの参加申し込みを行った。実施内容は前回同様血管年齢とストレスチェックを行う予定である。
- ・看護フェスタでノベルティーを配布することを会議で決定し、見積もりをとった。4月以降発注をかける予定である。
- ・ノベルティーは東京都臨床検査技師会の名前を付箋に印字し、配布予定である。
- ・来年度、地域保健共済部の再編を考えている。それに伴い規程を見直した。
- ・都民公益事業部門（フェス、検査と健康展、街頭活動など）、啓発事業部門（STI 予防教室、社会人交流会、学生対象講演、都民公開講座など）、教育施設連絡者会議部門の3部門に再編し、第2週の木曜日に会議を開催する。各支部から5名程選出し、担当理事、研究班サポーター、常任委員で活動する。このメンバーで事業の企画と運営を行い、実務は支部幹事や会員からその都度募集を行い事業展開していく。

#### (2) STI 予防委員会

- ・2月13日にSTI 予防委員会が開催された。
- ・3月2日に青砥中学校、3月8日に落合中学校のSTI 予防教室を開催した。

#### (3) フォーラム委員会

- ・都民公開講座が公開中である。
- ・QRコードを読み込んだ後動画が視聴できないという問い合わせがあり、メールで説明を行う対応をとった。

#### (4) 教育施設連絡者会議

- ・2月29日にタスク・シフト/シェア学生実技講習会で使用するシミュレーターの動作確認を行い、東京工科大学に発送を行った。
- ・返却は3月20日以降となる。

### 5) 会計部

#### (1) 会計部報告

- ・2024年3月会計部報告がなされた。
- ・2024年2月の収支会計報告がなされた。
- ・2024年予算について報告がなされた。
- ・資金調達及び設備投資の見込みについて、2024年度は借入れの予定は無く、設備投資として事務所のPC購入を行うことについて審議依頼がなされた。
- ・事務職員の期末手当について審議依頼がなされた。
- ・理事行動費の提出を今月の27日を目途に提出するように依頼があった。

### 6) 庶務部

#### (1) 庶務部報告

- ・会員数報告がなされた。正会員数7508名、賛助会員65社、学生会員13名、名誉会員12名。

- ・新入会会員の審議依頼がなされた。
  - ・令和5年度事業報告書の作成依頼がされた。
  - ・執行政理事に向けて業務執行報告書の作成依頼がされた。
  - ・3月19日に市谷法曹ビルの理事会が開催予定であり、松永先生に出席を依頼した。
  - ・定時総会議案書の見積もりを浄土会計部長に提出した。都臨技 HP 会員ページへのログイン ID およびパスワードのお知らせとアブラックのチラシを同梱する。
  - ・事務職員の勤務表についての確認がなされた。
  - ・ZOOM 会議用にマイクを新たに増設させていただいた。音声の具合について問題ないことを確認した。
- (2) 役員候補者選出委員会
- ・第9回役員候補者選出委員会報告がなされた。
  - ・総会に向け候補者のリストなどの準備を進めていく。
  - ・西支部から東支部に異動される候補者がいるが本人の希望により西支部からの選出となる。その場合に施設会員から自宅会員への変更手続きが必要となることを確認した。

## 7) 事務局

### (1) 事務局報告

- ・2024年3月分の事務局報告がなされた。
- ・日本臨床化学会関東支部総会から共催依頼があり、過去に承認実績があるため、審議無しで承諾とする。
- ・第22回院内感染対策セミナーの後援名義使用の依頼が健栄製薬株式会社よりあり、審議依頼がなされた。

### (2) 表彰選考委員会

- ・第9回表彰選考委員会の報告がなされた。
- ・春秋叙勲の候補者に、打診中である。
- ・表彰選考委員改選があるため、選出が遅くなり会務に支障が出る場合は、規程に則り現委員で会務を行う。

### (3) 広報委員会

- ・2024年3月分の広報委員会報告がなされた。
- ・HP リニューアルに伴うイメージ案がラヴァーレから送られてきており、後日共有するので確認をお願いしたい。

### (4) 青年育成委員会

- ・各都県の青年局活動状況についてのアンケート集計結果が届いており、確認をお願いしたい。
- ・次期委員継続について退任希望者があり、支部長に向けて選出の依頼がなされた。

## 8) 副会長報告

### (1) 杉岡副会長

- ・令和6年能登半島地震における日臨技からの DVT 支援が3月にあり埼玉県が対応した、今後も要請がある可能性がある。
- ・災害対策として人的支援が行われてきたが今後は復興に向けた協力といった体制が変わっていく。具体的に能登半島の中央にある市立穴水総合病院の検査部への協力が依頼されている。内容として日中の生理検査（心電図、ABI、心エコー）、土日の日勤業務、夜間の緊急検査となる。支援の期間は4月いっぱいとなる見込みであり、協力をお願いしたい。

### (2) 米山副会長

- ・被災地への DVT 検診等の派遣について、協力いただける方を募ったところ、現時点で33名の方に登録していただいている。今後要請があった場合にはその方々に依頼していく。

### (3) 中村副会長

- ・3月12日、東京医学技術専門学校の卒業式に出席した。
- ・事業計画の東京都への提出が3月31日であるため、2月の理事会で事業計画と会計が承認された議事録の提出をお願いしたい。

## 9) 会長報告

- ・第60回関甲信支部・首都圏支部医学検査学会のHPとバナーが完成した。リンク先を都臨技HPに貼ってもらいたい。
- ・各都県の青年局活動状況についてのアンケートがあり、引田委員長に回答していただいた。集計結果が届いているので確認をお願いしたい。
- ・第59回関甲信支部・首都圏支部医学検査学会の学生フォーラムの報告があげられている。非常に有意義な会であり今後の地臨技の活動に役立ててもらいたいということで学会長からいただいている。確認をお願いしたい。
- ・2月4日開催の1都8県会長会議報告がなされた。

## 10) その他

- ・特になし

## 3. 審議事項

- 1) 病理細胞診検査研究班の幹事増員の要望について審議の結果、承認された。
- 2) 生理検査研究班の幹事増員の要望について審議の結果、承認された。
- 3) 西支部の幹事9名の推薦について審議の結果、承認された。
- 4) 東支部の幹事9名の推薦について審議の結果、承認された。
- 5) 新入会会員7名（新入会6名、再入会1名）について審議の結果、承認された。
- 6) 事務職員の期末手当の支給について審議の結果、承認された。
- 7) 資金調達及び設備投資について借入予定はなく、設備投資として事務所のPC購入をする事について審議の結果、承認された。
- 8) 第22回院内感染対策セミナーの後援名義使用（健栄製薬株式会社）について審議の結果、不認となった。

以上をもって本理事会の審議を終了したので、議長は閉会を宣言し 21 時 30 分に解散した。本日の Web 会議システムを併用した理事会は、終始異常なく審議を終了した。上記の議題及び決議内容を明確にするため、この議事録を作成し議長と監事は次に署名捺印する。

2024 年 3 月 13 日 (水)

公益社団法人 東京都臨床検査技師会

議事録作成 神田裕介

議長  
(原田)

原田 典明



監事  
(高橋)

高橋 香治



監事  
(佐野)

佐野 和三



監事  
(遠藤)

遠藤 盛人

